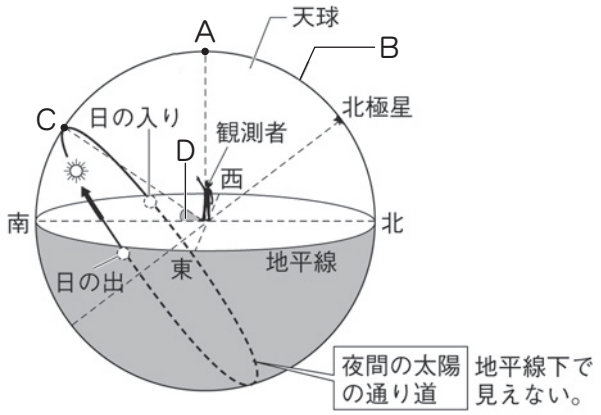
月　日

名前

天体の1日の動き（3）

1 右の図は観測者を中心とした天球と、太陽の１日の動きを表している。以下の問いに答えなさい。



（１） 観測者の真上の点Ａを何というか。

（２） 南北と点Ａを結ぶ線Ｂを何というか。

（３） 太陽が点Ｃのところにくることを何というか。

（４） （３）のときの太陽の高度を表すＤの角度を何というか。

（５） （３）のとき太陽の高度はどうなっているか、下のア～ウから正しいものを選んで記号を書きなさい。

ア） １日のうちで最も高くなる。　　イ） １日のうちで最も低くなる。

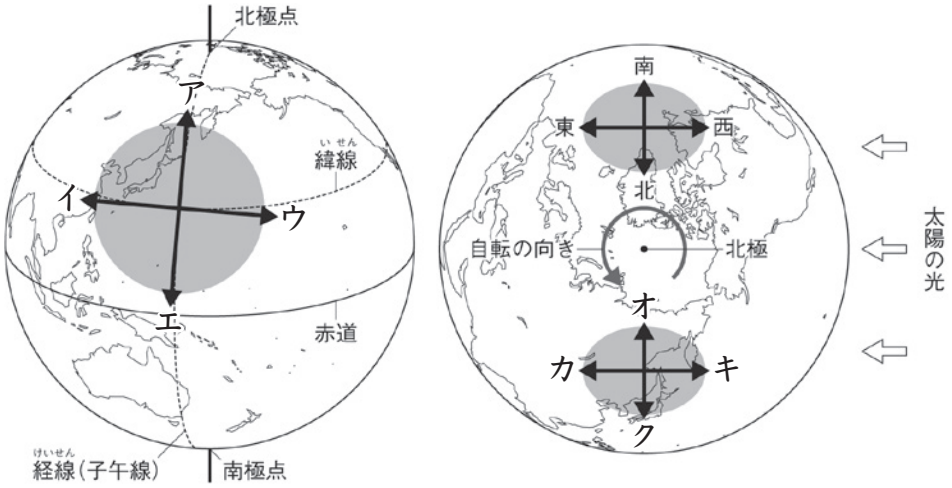
ウ） １日の平均の高さになる。

（６） 次の文章は太陽の１日の動きを説明したものである。［　　］に当てはまる言葉を書きなさい。

日本から観測すると、太陽は［①］の空からのぼり、［②］の空を通って、［③］の空にしずむ。このように、太陽は地軸（ちじく）を延長（えんちょう）した軸を中心として、東から西へ向かって１日に［④］回転しているように見える。これは地球が西から東に向かって自転しているために起こる見かけの動きであり、この動きのことを太陽の［⑤］運動という。

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
(6)	①		②		③		④		⑤	

2 右の図は、２つの角度で宇宙から見た地球を表している。以下の問いに答えなさい。



（１） 図のア～クは、それぞれ北、南、西、東のどの方位を示しているか。

（２） 地球の北極と南極を結ぶ軸を何というか。

（３） 地球はどの方位からどの方位へ１日に１回転しているか。

(1)	ア		イ		ウ		エ		オ		カ		キ		ク	
(2)			(3)	から　　へ												

© ちびむすドリル　この学習プリントは、ちびむすドリル 検索 で無料ダウンロードできます。